

三七八三番

旅たびにして 妹いもに恋こふれば ほととぎす 我わが住すむ  
里さとに 小こよ鳴なき渡わたる

三七八四番

心こころなき 鳥とりにそありける ほととぎす 物もの思もふ時とき  
に 鳴なくべきものか

三七八五番

ほととぎす 間あひだしまし置おけ 汝なが鳴なけば 我あが  
思もふ心こころ いたもすべなし